

## 指定管理者制度導入施設 モニタリングチェックシート

(令和3年度 上半期(4月～9月) の管理運営状況)  
年間 (4月～3月))

施設名	秋川キララホール	指定管理者	秋川キララホール運営共同事業体
指定期間	平成30年4月1日から 令和5年3月31日まで	担当課	生涯学習推進課

### 1 業務の遂行状況及び収支の状況

項目	分類	年間計画 (A)	実績 (B) (モニタリング時)	対計画比率 (B/A×100)	
業務の 遂行状況	開館日数 (日)	306	277	90.5%	
	延べ利用者数 (人)	59,176	20,646	34.9%	
	事業開催 回数	必須事業 (回) (クラシック)	5	5	100.0%
		自主主催事業 (回)	6	6	100.0%
収支状況	収入	指定管理料 (円)	69,101,000	68,274,519	98.8%
		利用料金収入(売上) (円)	20,650,000	13,612,600	65.9%
		主催事業収入 (円)	23,378,000	12,695,357	54.3%
		自主事業収入 (円)	224,000	120,465	53.8%
		その他の収入 (円)	2,103,000	858,792	40.8%
	収入計 (円) …①		115,456,000	95,561,733	82.8%
	支出	人件費 (円)	37,228,000	34,443,664	92.5%
		維持管理経費 (円)	29,899,000	29,884,360	100.0%
		運営管理費 (円)	42,618,000	29,072,260	68.2%
		自主事業関係経費 (円)	868,000	448,000	51.6%
		その他の支出 (円)	-	-	-
		コロナウイルス影響 による違約金等 (円)	-	-	-
	支出計 (円) …②		110,613,000	93,848,284	84.8%
	収支 (①-②) (円) …③		4,843,000	1,713,449	35.4%
諸経費 (本社運営費など) …④		5,487,000	5,487,000	100.0%	
総収支 (③-④) (円)		△644,000	△3,773,551	-	

#### 指定管理者の自己評価 (改善点、その他特記事項)

<p><b>【開館日数・利用者数について】</b>                  緊急事態宣言により、令和3年4月28日から5月31日まで臨時休館したため、開館日数は計画に対し90.5%になりました。                  利用者数に関しては、例年よりは少なかったものの、新型コロナウイルス感染症の影響で大幅減となった前年度と比べると215.6%となりました。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b>                  主催事業については、上期は前年度の振替公演を中心に実施し、下期は新型コロナウイルス感染症対策として座席数を限定しつつ、計画どおり実施しました。市民音楽団体等への支援・育成事業、市民参画事業については、新型コロナウイルス感染症の影響で、一部を除き中止しました。</p>	<p><b>【収支状況について】</b>                  収入に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響で、利用料金収入が計画比65.9%と落ち込みましたが、昨年度の計画比33.6%と比べると、回復傾向がみられました。支出に関しては、主催事業以外の事業が予定通り実施できなかったため、運営管理費が計画の68.2%となりました。</p>
--	--	--

所管課の評価（指摘事項）		
<p><b>【開館日数・利用者数について】</b> 開館日数、利用者数の減については、新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とした市からの休館等の指示に対して対応した結果であり、やむを得ないものと考えます。</p>	<p><b>【事業の実施状況について】</b> 市民音楽団体等への支援・育成事業等については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い中止となりましたが、状況を鑑みるとやむを得ないと考えます。主催事業については、感染拡大防止に留意しながら、実施ができていたため、引き続き、感染防止対策を徹底し、実施を検討していただきたい。</p>	<p><b>【収支状況について】</b> 利用料金収入は、前年度と比べ増加したものの、新型コロナウイルス感染症拡大防止を目的とした臨時休館や時短開館等の影響などにより、利用料金収入は、計画値に対し、およそ2/3となりました。予定どおりの実施ができた主催事業については、主催事業事業収入が前年度と比べ増加したものの、感染拡大防止のための利用制限などの理由により、計画値に対し、1/2強となりました。この結果、総収支はマイナスが生じておりますが、コロナ禍においてできる限りの対策を講じ、運営を行っております。今後も市民がよりよいサービスを楽しむよう工夫を重ねてください。</p>

## 2 チェック項目

評価項目・評価事項（数値目標）		確認資料等	指定管理者の自己評価	所管課の評価
受付等の業務	施設の利用許可等を条例に従い適切に行っている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善
	使用料、利用料金の徴収、減免を適切に行っている	日報、月報、申請書	適正・要改善	適正・要改善
施設・設備の維持管理	消防設備、機械設備の保守点検や施設の修繕等を適切に行っている	各種点検結果報告書、実地	適正・要改善	適正・要改善
	衛生環境を維持するため清掃業務等を適切に行っている	日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
	備品等を適切に保管・管理している	備品台帳、実地	適正・要改善	適正・要改善
	業務の全部又は主たる業務を第三者に請け負わせていない	実地	適正・要改善	適正・要改善
安全性への配慮	安全管理、衛生管理、危機管理に関するマニュアルが整備され、また、職員等に対する指導訓練が適切であり、市への通報体制が整っている	危機管理マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	避難経路の確保、事故防止策や防犯等の警備業務など利用者への安全対策が講じられている	実地	適正・要改善	適正・要改善
	損害保険等の必要な保険に加入している	保険証書	適正・要改善	適正・要改善
透明性・公平性	ホームページ等により施設の情報の公開に努めている	ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
	情報公開に対する体制を整備している	情報公開マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	利用者の平等な利用が確保されている	日報、月報、利用者アンケート、申請書	適正・要改善	適正・要改善

効果的・効率的な運営	苦情や利用者アンケートによる意見、要望等を管理運営に反映している		利用者アンケート	適正・要改善	適正・要改善
	施設の利用者拡大の取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	経費削減のための取組を行っている		日報、月報、事業報告書	適正・要改善	適正・要改善
	広報紙、チラシ、ホームページなどにより積極的に事業等を周知している		広報紙、チラシ、ホームページ	適正・要改善	適正・要改善
人員配置・人材育成等	事業計画書どおりの人員を配置している	13人	人員配置計画、実地、出勤簿	13人 適正・要改善	適正・要改善
	事業計画書どおりの職員の指導育成や研修を行っている	2回/年	研修マニュアル	実施回数2回 適正・要改善	適正・要改善
	障がい者や高齢者、地域住民の雇用促進に努めている	(全体比) 69.2%	人員配置計画	69.2% 適正・要改善	適正・要改善
	労働法令の遵守やハラスメント対策など、労働環境への適切な配慮がなされている		実地、出勤簿、就業規則等	適正・要改善	適正・要改善
個人情報の保護	個人情報を保護するための取組を行っている		個人情報保護マニュアル	適正・要改善	適正・要改善
	文書管理を適切に行っている		保存文書	適正・要改善	適正・要改善
自主事業の取組	自主事業の実施により、市民サービスの向上に努めている		事業報告書、日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善
環境への配慮	省エネルギーの取組、環境負荷低減、ゴミの減量など、環境への配慮に取り組んでいる		日報、月報、実地	適正・要改善	適正・要改善

※評価基準

「適正」：その項目について、協定書、事業計画書等に沿った適正な指定管理業務を行っている。

「要改善」：その項目について、協定書、事業計画書等に照らし合わせて、目標達成されておらず、改善の余地がある。

### 3 上記1、2の評価に関する所見

指定管理者による所見（改善点、その他特記事項）
<ul style="list-style-type: none"> <li>4月28日から5月31日までの臨時休館を含め、年間を通して新型コロナウイルス感染症の影響があり、例年より収入が落ち込んだものの、昨年度比109.6%となり回復傾向が見られました。</li> <li>昨年に引き続き厳しい状況の中でしたが、主催事業を4件実施し、自主事業として「スタインウェイを弾きませんか」と「キララホールを使ってみませんか」を実施することができました。また、下期も新型コロナウイルス感染症対策として座席数を制限しつつ、主催事業を7件実施しました。一方で、市民音楽団体等への支援・育成事業、市民参画事業については、ワンコインコンサートの実施はできたものの、令和元年度まで毎年続けてきたキララ合唱団の活動や、ワークショップ・アウトリーチコンサート等については、参加者からの感染症への不安の声もあり、中止としました。新型コロナウイルス感染症の完全な収束が見通せないなかで、お客様により安心してご利用いただけるホールを目指し、アルコール消毒液・非接触型体温測定器の設置のほか、座席数の制限・こまめな消毒作業・チラシでの感染症対策についての周知などを実施しました。</li> </ul>
所管課による所見（指摘事項など）
<p>主催事業については、予定した事業を実施することができています。自主事業については、相手方の判断により取りやめになるなど、中止はやむを得ないものと考えます。</p> <p>今後も引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を講じながら、創意工夫し、できる限り利用人数や事業の入場者数が増加するよう、職員一丸となって取り組んでください。</p>